



作家
元国際線乗務員
黒木安馬

【プロフィール】高校時に米国留学後、早稲田大学を経てJAL国際線客室乗務員として30年勤務。世界初の「カラオケ・フライト」や「1万メートル上空・北島三郎機上コンサート」などを実現させる。千葉の自宅は1300坪の山林を開墾してプール、テニスコート、コンサートホール等を手作りする。現在、(株)日本成功学会社長として自己啓発や社員教育で講演中。著書に「ファーストクラスの心配り」、「あなたの人格以上は売れない!」(プレジデント社)、「成「幸」学」(講談社)、「出過ぎる杭は打ちにくい!」(サンマーク出版)、「面白くなくちゃ人生じゃない!」(ロングセラーズ)、「小説・球磨川」(上下巻・ワニブックス)などがある。
E-mail:yasuma@myad.jp URL:http://www.7b.biglobe.ne.jp/~sanpercent-club/

21世紀だ! ————— 人生・農業リセット再出発 241

成功する人と失敗する人との分岐点

十 数年前、東京・青山で HIS の澤田秀雄さんと飲んだ時に私の隣に青年がいた。32歳の彼は伊藤忠、カブドットコム証券、楽天銀行を経験後、独立して“貸会議室”の会社を立ち上げたばかりだという。「貸会議室で会社が成り立つの?」「ホテルは高いし、貸会議室がない時に、六本木の防衛庁跡に取り壊し直前の3階建てビルがあって、1階のレストランが立ち退くまで2階と3階を格安で借りられる情報を得ました。月20万円と相場の3分の1で借りて、3階部分は建設会社に仮オフィスとして25万円で貸し、2階を貸会議室としてネットでPRして50人可能な部屋を1時間¥5,000、月間にすれば良いスタートです。空室を物色したら全国に候補地が出てきたので交渉で毎日飛び歩いています」「TKPって意味は?」「私の名前が河野貴輝、“Takateru Kawano Partners”

あ の日から15年。河野さんに都内の会合で再会した。もう47歳になったと言う。聞けば、全国421施設で1万1,906室、利用している企業は9万5,000社、年商は543億円だと!あの時の青年が、東証マザーズに上場、資本金121億円と言う。「TKP会議室で開催の講演が多くて、最近も市ヶ谷駅前のTKPに行ったばかり、大活躍中じゃないですか」「市ヶ谷のビルにいらっしゃったのですか?あそこは今TKPの本社ですよ。SHARP本社を買収したのです」「先日、APAホテルの元谷社長夫妻から聞いたけど、APAさんとも提携しているそうですね」「APAさんは日本最大のホテルチェーンなので、貸会議室も併設して相乗効果を狙いました。発想のヒントを得るのに毎月2カ国を旅行します」

再 開発の東京駅周辺の大規模な新築ビルに見られるように、社員を丸ごと収容できる巨大スペースが生まれたので、各階に分散していたオフィスをワンフロア集約にしてスピーディな疎通を図るのがトレンドだ。ビル所有から利用に変遷し、固定

席から好きな机を使って仕事する、役員室もない自由席フリーアドレスに移行中だが、コロナ騒動は1カ所に社員が集まるリスクを浮き彫りにした。一人でも感染してオフィス閉鎖となれば業務拠点を失う。

TKPはこれをチャンスと見ているのか。「集約」から「分散」への揺り戻し、別々の拠点を構えるテレワークで貸会議室需要は高まるはずだと。だが、どの会社もコロナ不況で貸会議室どころではないから、TKPも打撃を受ける。会議販売用お茶のペットボトルも賞味期限切れ間近の数万本の在庫を抱えて、河野社長は自分のSNSで格安で譲ると呼びかけて完売させた。彼は落ち込むどころか、その先の先を読んでニコニコしながら夢と希望を語る。挑戦がなくなったら終わり、致命傷を負わない範囲であれば常にファイティング・ポーズが大事、皆が価値なしと思えば、もしかしたら価値があるかもしれないし、天の邪鬼にならないと損をする!ビジネスは、二通り。Low Risk-Low Returnか、High Risk-High Returnか。強靱な気骨は、さすが九州男児!

幸 福・不幸は、あなたの心が決めるもの。心である脳は何によって判別するか?どんな苦難や失敗に遭っても、“ヨッシャア~!”と、ガッツポーズを取って明るく振る舞えば、脳はこれはマイナスではなくて、まだまだイケルのだとプラス方向へ切り替える判断の錯覚をする。常にそのように振る舞っていると思回路も同じ方向についてくる。その考え方を習慣化すると、「考え方→表情・行動→習癖→品性→人格→運命」で人格と運命まで変わる。ミスをしたり叱られたりしても、“ヨシ、やるぞ!”と明るく振る舞うと、脳も肯定的なホルモン分泌に走り、強大なプラスの反発エネルギーへと転換して、周りの評価も大きく変わって信頼される。成功する人と失敗する人との分岐点!イチローも松井も、三振して、“あ~あ”みたいな弱気な動作は絶対に取らなかった。